

【表紙】

【提出書類】 四半期報告書

【根拠条文】 金融商品取引法第24条の4の7第1項

【提出先】 関東財務局長

【提出日】 平成22年10月14日

【四半期会計期間】 第115期第3四半期(自 平成22年6月1日 至 平成22年8月31日)

【会社名】 丸八倉庫株式会社

【英訳名】 Maruhachi Warehouse Company, Limited

【代表者の役職氏名】 取締役社長 中村明

【本店の所在の場所】 東京都江東区富岡2丁目1番9号

【電話番号】 03(5620)0809(代表)

【事務連絡者氏名】 常務取締役管理本部長 佐々木光昭

【最寄りの連絡場所】 東京都江東区富岡2丁目1番9号

【電話番号】 03(5620)0809(代表)

【事務連絡者氏名】 常務取締役管理本部長 佐々木光昭

【縦覧に供する場所】 株式会社東京証券取引所
(東京都中央区日本橋兜町2番1号)

第一部 【企業情報】

第1 【企業の概況】

1 【主要な経営指標等の推移】

連結経営指標等

回次	第114期 第3四半期連結 累計期間	第115期 第3四半期連結 累計期間	第114期 第3四半期連結 会計期間	第115期 第3四半期連結 会計期間	第114期
会計期間	自 平成20年 12月1日 至 平成21年 8月31日	自 平成21年 12月1日 至 平成22年 8月31日	自 平成21年 6月1日 至 平成21年 8月31日	自 平成22年 6月1日 至 平成22年 8月31日	自 平成20年 12月1日 至 平成21年 11月30日
売上高 (千円)	3,810,904	3,800,166	1,261,903	1,300,133	5,070,832
経常利益 (千円)	310,365	410,735	122,775	141,671	377,187
四半期(当期)純利益 (千円)	152,236	234,854	48,904	80,464	179,913
純資産額 (千円)			6,784,705	6,896,908	6,783,049
総資産額 (千円)			15,027,269	14,410,986	14,897,444
1株当たり純資産額 (円)			463.22	470.84	463.10
1株当たり四半期(当期)純利益 (円)	10.44	16.10	3.35	5.52	12.33
潜在株式調整後 1株当たり四半期(当期)純利益 (円)					
自己資本比率 (%)			45.0	47.7	45.3
営業活動による キャッシュ・フロー (千円)	710,242	305,397			1,012,044
投資活動による キャッシュ・フロー (千円)	91,008	107,349			119,253
財務活動による キャッシュ・フロー (千円)	594,392	385,011			908,154
現金及び現金同等物の 四半期末(期末)残高 (千円)			101,158	88,690	60,954
従業員数 (名)			84	82	82

(注) 1 売上高には、消費税等は含まれておりません。

2 潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益については、潜在株式がないため記載しておりません。

2 【事業の内容】

当第3四半期連結会計期間において、当社グループ(当社及び連結子会社2社)が営む事業の内容について、重要な変更はありません。また、主要な関係会社における異動もありません。

3 【関係会社の状況】

当第3四半期連結会計期間において、重要な関係会社の異動はありません。

4 【従業員の状況】

(1) 連結会社の状況

平成22年8月31日現在

従業員数(名)	82 [123]
---------	---------------

(注) 従業員数は就業人員数であり、臨時従業員数は[]内に当第3四半期連結会計期間の平均雇用人員を概数で記載しております。

(2) 提出会社の状況

平成22年8月31日現在

従業員数(名)	44
---------	----

(注) 従業員数には他社への出向者1名は含めておりません。

第2 【事業の状況】

1 【生産、受注及び販売の状況】

当社グループは、役務の提供を主たる事業とするグループでありますので、事業の性格上、生産、受注等の状況を金額あるいは数量で示すことは出来ません。

このため生産、受注及び販売の状況については「4 [財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析]」における各事業の種類別セグメントに関連付けて示しております。

2 【事業等のリスク】

当第3四半期連結会計期間において、新たな事業等のリスクの発生、または、前事業年度の有価証券報告書及び第1四半期連結会計期間の四半期報告書に記載した事業等のリスクについての重要な変更はありません。

3 【経営上の重要な契約等】

当第3四半期連結会計期間において、経営上の重要な契約等の決定又は締結等はありません。

4 【財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析】

(1) 経営成績の分析

当第3四半期連結会計期間のわが国経済は、企業収益に改善傾向が見られたものの厳しい雇用情勢やデフレの長期化等依然として不透明な状況が続きました。

この様な状況の下、当第3四半期連結会計期間における当社グループの業績は、売上高が前年同期比38百万円(3.0%)増の1,300百万円、営業利益は前年同期比14百万円(10.5%)増の153百万円、経常利益は前年同期比18百万円(15.4%)増の141百万円、四半期純利益は前年同期比31百万円(64.5%)増の80百万円となりました。

セグメント別の業績は、つぎのとおりであります。

物流事業

物流事業の売上高は、当四半期に入り一部顧客の荷動きの好転から保管料・荷役料収入が増加したものの貸倉庫料の値下げ等により前年同期比43百万円増の1,208百万円、営業利益は前年同期比11百万円減の219百万円となりました。

不動産事業

不動産事業の売上高は前年同期比5百万円減の91百万円、営業利益は前年同期比26百万円増の45百万円となりました。

(2) 財政状態の分析

当第3四半期連結会計期間末における財政状態は、総資産が前期末比486百万円減少し14,410百万円となりました。負債は前期末比600百万円減少し7,514百万円、純資産は前期末比113百万円増加し6,896百万円となり、この結果自己資本比率は47.7%となりました。

(3) キャッシュ・フローの状況の分析

当第3四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物の残高は88百万円となり第2四半期連結会計期間末に比べ202百万円減少となりました。

営業活動によるキャッシュ・フロー

税金等調整前四半期純利益が141百万円、減価償却費は118百万円となりましたが、法人税等の支払い130百万円、その他負債の減少136百万円、賞与引当金の増加30百万円等により営業活動によるキャッシュ・フローは57百万円の増加となりました。前年同期に比べ、営業活動によるキャッシュ・フローは109百万円減少いたしました。

投資活動によるキャッシュ・フロー

投資活動によるキャッシュ・フローは有形固定資産の取得28百万円等があったものの差入保証金の回収22百万円により10百万円の減少となりました。前年同期に比べ、投資活動によるキャッシュ・フローは20百万円増加しております。

財務活動によるキャッシュ・フロー

財務活動によるキャッシュ・フローは短期借入金が100百万円減少し、長期借入金の返済147百万円により249百万円の減少となりました。前年同期に比べ、財務活動によるキャッシュ・フローは110百万円減少しております。

(4) 事業上及び財務上の対処すべき課題

当第3四半期連結会計期間において、当連結会社の事業上及び財務上の対処すべき課題に重要な変更及び新たに生じた課題はありません。

(5) 研究開発活動

該当事項はありません。

第3 【設備の状況】

(1) 主要な設備の状況

当第3四半期連結会計期間において、主要な設備に重要な異動はありません。

(2) 設備の新設、除却等の計画

当第3四半期連結会計期間において、設備の新設及び除却等の計画はありません。

第4 【提出会社の状況】

1 【株式等の状況】

(1) 【株式の総数等】

【株式の総数】

種類	発行可能株式総数(株)
普通株式	19,200,000
計	19,200,000

【発行済株式】

種類	第3四半期会計期間 末現在発行数(株) (平成22年8月31日)	提出日現在 発行数(株) (平成22年10月14日)	上場金融商品取引所 名又は登録認可金融 商品取引業協会名	内容
普通株式	14,600,000	14,600,000	東京証券取引所市場 第二部	完全議決権株式であり、権利内容に何ら限定のない当社における標準となる株式。単元株式数は1,000株であります。
計	14,600,000	14,600,000		

(2) 【新株予約権等の状況】

該当事項はありません。

(3) 【行使価額修正条項付新株予約権付社債券等の行使状況等】

該当事項はありません。

(4) 【ライツプランの内容】

該当事項はありません。

(5) 【発行済株式総数、資本金等の推移】

年月日	発行済株式 総数増減数 (千株)	発行済株式 総数残高 (千株)	資本金増減額 (千円)	資本金残高 (千円)	資本準備金 増減額 (千円)	資本準備金 残高 (千円)
平成22年6月1日～ 平成22年8月31日	-	14,600	-	2,527,600	-	2,046,936

(6) 【大株主の状況】

大量保有報告書の写しの送付がなく、当第3四半期会計期間において、大株主の異動は把握しておりません。

(7) 【議決権の状況】

当第3四半期会計期間末日現在の「議決権の状況」については、株主名簿の記載内容が確認できないため、記載することができないことから、直前の基準日(平成22年5月31日)に基づく株主名簿による記載をしております。

【発行済株式】

平成22年5月31日現在

区分	株式数(株)	議決権の数(個)	内容
無議決権株式			
議決権制限株式(自己株式等)			
議決権制限株式(その他)			
完全議決権株式(自己株式等)	(自己保有株式) 普通株式 12,000		権利内容に何ら限定のない当社における標準となる株式
完全議決権株式(その他)	普通株式 14,548,000	14,548	同上
単元未満株式	普通株式 40,000		同上
発行済株式総数	14,600,000		
総株主の議決権		14,548	

(注) 「単元未満株式」には当社所有の834株が含まれております。

【自己株式等】

平成22年5月31日現在

所有者の氏名 又は名称	所有者の住所	自己名義 所有株式数 (株)	他人名義 所有株式数 (株)	所有株式数 の合計 (株)	発行済株式 総数に対する 所有株式数 の割合(%)
(自己保有株式) 丸八倉庫株式会社	東京都江東区富岡2-1-9	12,000		12,000	0.08
計		12,000		12,000	0.08

2 【株価の推移】

【当該四半期累計期間における月別最高・最低株価】

月別	平成21年 12月	平成22年 1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月
最高(円)	168	175	171	174	198	191	179	176	176
最低(円)	159	163	164	166	170	164	167	168	168

(注) 本項の株価は、東京証券取引所市場第二部におけるものであります。

3 【役員の状況】

前事業年度の有価証券報告書提出日後、当第3四半期報告書提出日までの役員の異動はありません。

第5 【経理の状況】

1 四半期連結財務諸表の作成方法について

当社の四半期連結財務諸表は、「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」(平成19年内閣府令第64号。以下「四半期連結財務諸表規則」という。)に基づいて作成しております。

なお、前第3四半期連結会計期間(平成21年6月1日から平成21年8月31日まで)及び前第3四半期連結累計期間(平成20年12月1日から平成21年8月31日まで)は、改正前の四半期連結財務諸表規則に基づき、当第3四半期連結会計期間(平成22年6月1日から平成22年8月31日まで)及び当第3四半期連結累計期間(平成21年12月1日から平成22年8月31日まで)は、改正後の四半期連結財務諸表規則に基づいて作成しております。

2 監査証明について

当社は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、前第3四半期連結会計期間(平成21年6月1日から平成21年8月31日まで)及び前第3四半期連結累計期間(平成20年12月1日から平成21年8月31日まで)に係る四半期連結財務諸表並びに当第3四半期連結会計期間(平成22年6月1日から平成22年8月31日まで)及び当第3四半期連結累計期間(平成21年12月1日から平成22年8月31日まで)に係る四半期連結財務諸表について、太陽A S G有限責任監査法人により四半期レビューを受けております。

1【四半期連結財務諸表】
(1)【四半期連結貸借対照表】

(単位：千円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成22年8月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年11月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	88,690	60,954
受取手形及び営業未収入金	331,014	338,441
たな卸資産	-	¹ 1,488,254
繰延税金資産	29,934	68,506
その他	94,492	103,431
流動資産合計	544,131	2,059,588
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	5,361,780	5,567,433
機械装置及び運搬具(純額)	221,915	234,124
土地	6,572,536	5,363,803
建設仮勘定	2,992	-
その他(純額)	233,250	224,704
有形固定資産合計	² 12,392,475	² 11,390,065
無形固定資産		
借地権	995	995
その他	28,450	31,753
無形固定資産合計	29,446	32,748
投資その他の資産		
投資有価証券	699,948	734,101
従業員に対する長期貸付金	11,842	12,800
差入保証金	452,237	425,090
会員権	20,703	27,703
繰延税金資産	190,959	142,547
その他	73,841	77,398
貸倒引当金	4,600	4,600
投資その他の資産合計	1,444,933	1,415,041
固定資産合計	13,866,855	12,837,855
資産合計	14,410,986	14,897,444

(単位：千円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成22年8月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年11月30日)
負債の部		
流動負債		
営業未払金	104,654	-
支払手形及び営業未払金	-	111,556
短期借入金	2,802,751	2,635,161
未払金	42,082	45,204
未払費用	51,439	122,678
未払法人税等	13,255	150,679
未払消費税等	21,187	54,906
前受金	169,572	214,974
賞与引当金	30,027	-
その他	10,996	13,389
流動負債合計	3,245,967	3,348,552
固定負債		
長期借入金	3,040,368	3,490,873
退職給付引当金	216,397	208,374
役員退職慰労引当金	207,762	237,031
長期預り保証金	802,277	825,649
その他	1,305	3,915
固定負債合計	4,268,110	4,765,842
負債合計	7,514,077	8,114,395
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,527,600	2,527,600
資本剰余金	2,046,936	2,046,936
利益剰余金	2,298,873	2,166,133
自己株式	2,845	2,640
株主資本合計	6,870,563	6,738,029
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	2,670	17,570
評価・換算差額等合計	2,670	17,570
少数株主持分	29,016	27,449
純資産合計	6,896,908	6,783,049
負債純資産合計	14,410,986	14,897,444

(2)【四半期連結損益計算書】
【第3四半期連結累計期間】

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成20年12月1日 至平成21年8月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成21年12月1日 至平成22年8月31日)
売上高	3,810,904	3,800,166
売上原価	2,979,812	2,865,565
売上総利益	831,092	934,600
販売費及び一般管理費	474,187	468,415
営業利益	356,904	466,184
営業外収益		
受取利息	2,082	910
受取配当金	10,988	10,591
保険返戻金	21,370	-
補助金収入	-	1,000
負ののれん償却額	783	-
その他	3,626	1,579
営業外収益合計	38,851	14,081
営業外費用		
支払利息	81,528	69,530
その他	3,861	-
営業外費用合計	85,390	69,530
経常利益	310,365	410,735
特別利益		
有形固定資産売却益	233	3,798
貸倒引当金戻入額	162	-
特別利益合計	395	3,798
特別損失		
有形固定資産除却損	158	89
有形固定資産売却損	149	450
投資有価証券評価損	29,286	-
会員権評価損	-	4,000
貸倒損失	-	3,000
特別損失合計	29,594	7,539
税金等調整前四半期純利益	281,166	406,994
法人税等	126,592	170,574
少数株主利益	2,336	1,566
四半期純利益	152,236	234,854

【第3四半期連結会計期間】

(単位：千円)

	前第3四半期連結会計期間 (自平成21年6月1日 至平成21年8月31日)	当第3四半期連結会計期間 (自平成22年6月1日 至平成22年8月31日)
売上高	1,261,903	1,300,133
売上原価	970,794	993,634
売上総利益	291,108	306,498
販売費及び一般管理費	152,155	153,009
営業利益	138,952	153,489
営業外収益		
受取利息	330	290
受取配当金	7,893	8,195
その他	296	645
営業外収益合計	8,520	9,131
営業外費用		
支払利息	23,936	20,949
その他	761	-
営業外費用合計	24,698	20,949
経常利益	122,775	141,671
特別利益		
有形固定資産売却益	233	-
特別利益合計	233	-
特別損失		
有形固定資産除却損	18	89
投資有価証券評価損	29,286	-
特別損失合計	29,304	89
税金等調整前四半期純利益	93,704	141,581
法人税等	44,306	60,285
少数株主利益	493	830
四半期純利益	48,904	80,464

(3)【四半期連結キャッシュ・フロー計算書】

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成20年12月1日 至平成21年8月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成21年12月1日 至平成22年8月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	281,166	406,994
減価償却費	385,674	354,481
負ののれん償却額	783	-
貸倒引当金の増減額（は減少）	162	-
退職給付引当金の増減額（は減少）	5,039	8,023
役員退職慰労引当金の増減額（は減少）	22,155	29,269
賞与引当金の増減額（は減少）	31,842	30,027
受取利息及び受取配当金	13,071	11,501
支払利息	81,528	69,530
保険返戻金	21,370	-
有形固定資産売却損益（は益）	83	3,348
有形固定資産除却損	158	89
投資有価証券評価損益（は益）	29,286	-
会員権評価損	-	4,000
貸倒損失	-	3,000
売上債権の増減額（は増加）	43,163	7,426
たな卸資産の増減額（は増加）	151,152	-
その他の資産の増減額（は増加）	9,867	3,853
仕入債務の増減額（は減少）	18,501	6,902
未収消費税等の増減額（は増加）	26,220	-
未払消費税等の増減額（は減少）	6,549	34,012
その他の負債の増減額（は減少）	89,268	153,880
小計	887,652	648,512
利息及び配当金の受取額	13,071	11,501
利息の支払額	77,519	64,430
法人税等の支払額	166,417	298,168
法人税等の還付額	53,455	7,982
営業活動によるキャッシュ・フロー	710,242	305,397
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	104,442	111,602
有形固定資産の売却による収入	370	245,935
無形固定資産の取得による支出	14,807	1,200
貸付金の回収による収入	3,014	4,157
差入保証金の差入による支出	2,636	50,225
差入保証金の回収による収入	643	23,077
長期前払費用の取得による支出	722	2,783
その他の支出	205	10
その他の収入	27,777	-
投資活動によるキャッシュ・フロー	91,008	107,349

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成20年12月1日 至平成21年8月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成21年12月1日 至平成22年8月31日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額（は減少）	897,596	204,590
長期借入れによる収入	900,000	-
長期借入金の返済による支出	481,005	487,505
自己株式の取得による支出	119	205
配当金の支払額	115,671	101,891
財務活動によるキャッシュ・フロー	594,392	385,011
現金及び現金同等物の増減額（は減少）	24,841	27,735
現金及び現金同等物の期首残高	76,317	60,954
現金及び現金同等物の四半期末残高	101,158	88,690

【継続企業の前提に関する事項】

該当事項はありません。

【四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更】

当第3四半期連結累計期間(自平成21年12月1日至平成22年8月31日)

該当事項はありません。

【表示方法の変更】

当第3四半期連結会計期間
(自平成22年6月1日至平成22年8月31日)

(四半期連結貸借対照表関係)

前第3四半期連結会計期間において「支払手形及び営業未払金」として掲記していましたが、支払手形の残高がないため当第3四半期連結会計期間より「営業未払金」に表示を変更しております。

なお、前連結会計年度の「支払手形及び営業未払金」に含まれている営業未払金は、111,556千円であります。

【簡便な会計処理】

当第3四半期連結累計期間
(自平成21年12月1日至平成22年8月31日)

固定資産の減価償却費の算定方法

減価償却の方法として定率法を採用している固定資産については、連結会計年度に係る減価償却費の額を期間按分して算定する方法によっております。

【四半期連結財務諸表の作成にあたり適用した特有の会計処理】

当第3四半期連結累計期間
(自平成21年12月1日至平成22年8月31日)

税金費用の計算

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果になる場合には、法定実効税率を使用する方法によっております。

なお、法人税等調整額は法人税等を含めて表示しております。

【追加情報】

当第3四半期連結累計期間
(自平成21年12月1日至平成22年8月31日)

所有目的の変更

従来、たな卸資産として保有していました建物31,864千円、土地1,456,390千円を所有目的の変更により固定資産に振替えております。

【注記事項】

(四半期連結貸借対照表関係)

当第3四半期連結会計期間末 (平成22年8月31日)	前連結会計年度末 (平成21年11月30日)
2 有形固定資産の減価償却累計額 6,243,347千円	1 たな卸資産の内容は次のとおりであります。 商品 1,488,254千円 2 有形固定資産の減価償却累計額 5,896,994千円
3 債務保証 328,825千円 江東倉庫事業協同組合に債務保証を行っております。	3 債務保証 399,313千円 江東倉庫事業協同組合に債務保証を行っております。

(四半期連結損益計算書関係)

第3四半期連結累計期間

前第3四半期連結累計期間 (自平成20年12月1日 至平成21年8月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成21年12月1日 至平成22年8月31日)
主たる販売費及び一般管理費	主たる販売費及び一般管理費
報酬及び給与 220,824千円	報酬及び給与 220,782千円
法定福利費 28,265千円	法定福利費 29,570千円
退職給付費用 15,910千円	退職給付費用 21,873千円
賞与 24,279千円	賞与 23,610千円
賞与引当金繰入額 11,841千円	賞与引当金繰入額 11,844千円
役員退職慰労引当金繰入額 22,155千円	役員退職慰労引当金繰入額 21,224千円
支払手数料 34,288千円	支払手数料 34,365千円
賃借料 20,959千円	賃借料 20,441千円

第3四半期連結会計期間

前第3四半期連結会計期間 (自平成21年6月1日 至平成21年8月31日)	当第3四半期連結会計期間 (自平成22年6月1日 至平成22年8月31日)
主たる販売費及び一般管理費	主たる販売費及び一般管理費
報酬及び給与 74,659千円	報酬及び給与 72,980千円
法定福利費 9,322千円	法定福利費 9,451千円
退職給付費用 5,073千円	退職給付費用 8,271千円
賞与引当金繰入額 11,841千円	賞与引当金繰入額 11,844千円
役員退職慰労引当金繰入額 7,651千円	役員退職慰労引当金繰入額 6,786千円
支払手数料 11,046千円	支払手数料 9,733千円
賃借料 6,943千円	賃借料 6,813千円

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書関係)

前第3四半期連結累計期間 (自平成20年12月1日 至平成21年8月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成21年12月1日 至平成22年8月31日)
現金及び現金同等物の四半期末残高と四半期連結貸借対照表に掲記されている科目の金額との関係	現金及び現金同等物の四半期末残高と四半期連結貸借対照表に掲記されている科目の金額との関係
現金及び預金 101,158千円	現金及び預金 88,690千円
預入期間が3か月超の定期預金 千円	預入期間が3か月超の定期預金 千円
現金及び現金同等物 101,158千円	現金及び現金同等物 88,690千円

(株主資本等関係)

当第3四半期連結会計期間末(平成22年8月31日)及び当第3四半期連結累計期間(自平成21年12月1日
至平成22年8月31日)

1 発行済株式の種類及び総数

株式の種類	当第3四半期 連結会計期間末
普通株式(株)	14,600,000

2 自己株式の種類及び株式数

株式の種類	当第3四半期 連結会計期間末
普通株式(株)	13,411

3 配当に関する事項

(1) 配当金支払額

決議	株式の種類	配当の原資	配当金の総額 (千円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日
平成22年2月25日 定時株主総会	普通株式	利益剰余金	102,114	7	平成21年11月30日	平成22年2月26日

(2) 基準日が当連結会計年度の開始の日から当四半期連結会計期間末までに属する配当のうち、配当の効力発生日が当四半期連結会計期間の末日後となるもの

該当事項はありません。

4 株主資本の著しい変動に関する事項

該当事項はありません。

(セグメント情報)

【事業の種類別セグメント情報】

前第3四半期連結会計期間(自 平成21年6月1日 至 平成21年8月31日)

(単位：千円)

項目	物流事業	不動産事業	合計	消去又は全社	連結
売上高					
(1) 外部顧客に対する売上高	1,165,410	96,492	1,261,903		1,261,903
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高					
売上高計	1,165,410	96,492	1,261,903		1,261,903
営業費用	934,217	77,336	1,011,553	111,396	1,122,950
営業利益	231,193	19,155	250,349	(111,396)	138,952

(注) 1 事業区分は、当社グループにおける事業別収入区分によっております。

2 各事業の主な業務

(1) 物流事業・・・倉庫業務、一般貨物自動車運送業務、運送取次業務

(2) 不動産事業・・・不動産の造成、売買、不動産仲介業務、マンション、オフィスビル等の賃貸業務

3 不動産事業の営業費用には「棚卸資産の評価に関する会計基準」の適用による評価損25,298千円が含まれております。

当第3四半期連結会計期間(自 平成22年6月1日 至 平成22年8月31日)

(単位：千円)

項目	物流事業	不動産事業	合計	消去又は全社	連結
売上高					
(1) 外部顧客に対する売上高	1,208,766	91,366	1,300,133		1,300,133
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高					
売上高計	1,208,766	91,366	1,300,133		1,300,133
営業費用	989,048	45,716	1,034,764	111,879	1,146,644
営業利益	219,718	45,650	265,369	(111,879)	153,489

(注) 1 事業区分は、当社グループにおける事業別収入区分によっております。

2 各事業の主な業務

(1) 物流事業・・・倉庫業務、一般貨物自動車運送業務、運送取次業務

(2) 不動産事業・・・不動産の造成、売買、不動産仲介業務、マンション、オフィスビル等の賃貸業務

前第3四半期連結累計期間(自 平成20年12月1日 至 平成21年8月31日)

(単位：千円)

項目	物流事業	不動産事業	合計	消去又は全社	連結
売上高					
(1) 外部顧客に対する売上高	3,522,150	288,754	3,810,904		3,810,904
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高					
売上高計	3,522,150	288,754	3,810,904		3,810,904
営業費用	2,799,275	309,947	3,109,222	344,776	3,453,999
営業利益又は営業損失()	722,874	21,193	701,681	(344,776)	356,904

(注) 1 事業区分は、当社グループにおける事業別収入区分によっております。

2 各事業の主な業務

(1) 物流事業・・・倉庫業務、一般貨物自動車運送業務、運送取次業務

(2) 不動産事業・・・不動産の造成、売買、不動産仲介業務、マンション、オフィスビル等の賃貸業務

3 不動産事業の営業費用には「棚卸資産の評価に関する会計基準」の適用による評価損157,935千円が含まれております。

当第3四半期連結累計期間(自 平成21年12月1日 至 平成22年8月31日)

(単位：千円)

項目	物流事業	不動産事業	合計	消去又は全社	連結
売上高					
(1) 外部顧客に対する売上高	3,485,372	314,794	3,800,166		3,800,166
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高					
売上高計	3,485,372	314,794	3,800,166		3,800,166
営業費用	2,823,518	170,227	2,993,745	340,235	3,333,981
営業利益	661,853	144,566	806,420	(340,235)	466,184

(注) 1 事業区分は、当社グループにおける事業別収入区分によっております。

2 各事業の主な業務

(1) 物流事業・・・倉庫業務、一般貨物自動車運送業務、運送取次業務

(2) 不動産事業・・・不動産の造成、売買、不動産仲介業務、マンション、オフィスビル等の賃貸業務

【所在地別セグメント情報】

前第3四半期連結会計期間(自平成21年6月1日至平成21年8月31日)及び当第3四半期連結会計期間(自平成22年6月1日至平成22年8月31日)

本邦以外の国又は地域に所在する連結子会社及び在外支店がないため該当事項はありません。

前第3四半期連結累計期間(自平成20年12月1日至平成21年8月31日)及び当第3四半期連結累計期間(自平成21年12月1日至平成22年8月31日)

本邦以外の国又は地域に所在する連結子会社及び在外支店がないため該当事項はありません。

【海外売上高】

前第3四半期連結会計期間(自平成21年6月1日至平成21年8月31日)及び当第3四半期連結会計期間(自平成22年6月1日至平成22年8月31日)

当社及び連結子会社2社は、全て本邦内にて取引をしているため該当事項はありません。

前第3四半期連結累計期間(自平成20年12月1日至平成21年8月31日)及び当第3四半期連結累計期間(自平成21年12月1日至平成22年8月31日)

当社及び連結子会社2社は、全て本邦内にて取引をしているため該当事項はありません。

(有価証券関係)

有価証券の四半期連結貸借対照表計上額その他の金額は、前連結会計年度の末日と比較して著しい変動がありません。

(デリバティブ取引関係)

ヘッジ会計を適用しておりますので、開示の対象から除いております。

(ストック・オプション等関係)

該当事項はありません。

(企業結合等関係)

該当事項はありません。

(1株当たり情報)

1 1株当たり純資産額

当第3四半期連結会計期間末 (平成22年8月31日)	前連結会計年度末 (平成21年11月30日)
470.84円	463.10円

2 1株当たり四半期純利益及び潜在株式調整後1株当たり四半期純利益

第3四半期連結累計期間

前第3四半期連結累計期間 (自平成20年12月1日 至平成21年8月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成21年12月1日 至平成22年8月31日)
1株当たり四半期純利益 10.44円 なお、潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式がないため記載をしておりません。	1株当たり四半期純利益 16.10円 なお、潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式がないため記載をしておりません。

(注) 1株当たり四半期純利益の算定上の基礎

項目	前第3四半期連結累計期間 (自平成20年12月1日 至平成21年8月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成21年12月1日 至平成22年8月31日)
四半期連結損益計算書上の四半期純利益(千円)	152,236	234,854
普通株式に係る四半期純利益(千円)	152,236	234,854
普通株主に帰属しない金額(千円)	-	-
普通株式の期中平均株式数(株)	14,588,227	14,587,266

第3四半期連結会計期間

前第3四半期連結会計期間 (自平成21年6月1日 至平成21年8月31日)	当第3四半期連結会計期間 (自平成22年6月1日 至平成22年8月31日)
1株当たり四半期純利益 3.35円 なお、潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式がないため記載をしておりません。	1株当たり四半期純利益 5.52円 なお、潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式がないため記載をしておりません。

(注) 1株当たり四半期純利益の算定上の基礎

項目	前第3四半期連結会計期間 (自平成21年6月1日 至平成21年8月31日)	当第3四半期連結会計期間 (自平成22年6月1日 至平成22年8月31日)
四半期連結損益計算書上の四半期純利益(千円)	48,904	80,464
普通株式に係る四半期純利益(千円)	48,904	80,464
普通株主に帰属しない金額(千円)	-	-
普通株式の期中平均株式数(株)	14,587,923	14,586,765

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

(リース取引関係)

所有権移転外ファイナンス・リース取引のうちリース取引開始日が平成20年11月30日以前のリース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じて処理を行っておりますが、当四半期連結会計期間末におけるリース取引残高は前連結会計年度末に比べて著しい変動が認められないため、記載しておりません。

2 【その他】

該当事項はありません。

第二部 【提出会社の保証会社等の情報】

該当事項はありません。

独立監査人の四半期レビュー報告書

平成21年10月8日

丸八倉庫株式会社
取締役会 御中

太陽A S G有限責任監査法人

指定有限責任社員
業務執行社員 公認会計士 吉川正幸

指定有限責任社員
業務執行社員 公認会計士 新井達哉

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、「経理の状況」に掲げられている丸八倉庫株式会社の平成20年12月1日から平成21年11月30日までの連結会計年度の第3四半期連結会計期間(平成21年6月1日から平成21年8月31日まで)及び第3四半期連結累計期間(平成20年12月1日から平成21年8月31日まで)に係る四半期連結財務諸表、すなわち、四半期連結貸借対照表、四半期連結損益計算書及び四半期連結キャッシュ・フロー計算書について四半期レビューを行った。この四半期連結財務諸表の作成責任は経営者であり、当監査法人の責任は独立の立場から四半期連結財務諸表に対する結論を表明することにある。

当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期レビューの基準に準拠して四半期レビューを行った。四半期レビューは、主として経営者、財務及び会計に関する事項に責任を有する者等に対して実施される質問、分析的手続その他の四半期レビュー手続により行われており、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して実施される年度の財務諸表の監査に比べ限定された手続により行われた。

当監査法人が実施した四半期レビューにおいて、上記の四半期連結財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期連結財務諸表の作成基準に準拠して、丸八倉庫株式会社及び連結子会社の平成21年8月31日現在の財政状態、同日をもって終了する第3四半期連結会計期間及び第3四半期連結累計期間の経営成績並びに第3四半期連結累計期間のキャッシュ・フローの状況を適正に表示していないと信じさせる事項がすべての重要な点において認められなかった。

追記情報

四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更に記載のとおり、会社は第1四半期連結会計期間より、「棚卸資産の評価に関する会計基準」を適用している。

会社と当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以上

-
- (注) 1 上記は、四半期レビュー報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は当社(四半期報告書提出会社)が別途保管しております。
- 2 四半期連結財務諸表の範囲にはXBRLデータ自体は含まれていません。

独立監査人の四半期レビュー報告書

平成22年10月12日

丸八倉庫株式会社
取締役会 御中

太陽A S G有限責任監査法人

指定有限責任社員
業務執行社員 公認会計士 吉川 正 幸

指定有限責任社員
業務執行社員 公認会計士 新井 達 哉

指定有限責任社員
業務執行社員 公認会計士 久塚 清 憲

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、「経理の状況」に掲げられている丸八倉庫株式会社の平成21年12月1日から平成22年11月30日までの連結会計年度の第3四半期連結会計期間（平成22年6月1日から平成22年8月31日まで）及び第3四半期連結累計期間（平成21年12月1日から平成22年8月31日まで）に係る四半期連結財務諸表、すなわち、四半期連結貸借対照表、四半期連結損益計算書及び四半期連結キャッシュ・フロー計算書について四半期レビューを行った。この四半期連結財務諸表の作成責任は経営者にあり、当監査法人の責任は独立の立場から四半期連結財務諸表に対する結論を表明することにある。

当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期レビューの基準に準拠して四半期レビューを行った。四半期レビューは、主として経営者、財務及び会計に関する事項に責任を有する者等に対して実施される質問、分析的手続その他の四半期レビュー手続により行われており、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して実施される年度の財務諸表の監査に比べ限定された手続により行われた。

当監査法人が実施した四半期レビューにおいて、上記の四半期連結財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期連結財務諸表の作成基準に準拠して、丸八倉庫株式会社及び連結子会社の平成22年8月31日現在の財政状態、同日をもって終了する第3四半期連結会計期間及び第3四半期連結累計期間の経営成績並びに第3四半期連結累計期間のキャッシュ・フローの状況を適正に表示していないと信じさせる事項がすべての重要な点において認められなかった。

会社と当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以 上

(注) 1 上記は、四半期レビュー報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は当社(四半期報告書提出会社)が別途保管しております。

2 四半期連結財務諸表の範囲にはXBRLデータ自体は含まれていません。